

第71回 熊日旗争奪熊本県一般剣道大会要項

- 1 期 日 令和8年7月5日（日） 午前9時00分 受付
9時30分 開会
- 2 会 場 西原村総合体育館
阿蘇郡西原村大字小森3161 電話096-279-3116
- 3 主 催 一般財団法人熊本県剣道連盟
- 4 主 管 阿蘇郡市剣道連盟
- 5 後 援 熊本日日新聞社・西原村・西原村教育委員会（予定）
- 6 参加資格 (1) 令和8年度の熊本県剣道連盟の年会費を納入し、登録会員である社会人及び大学生。
ただし、県警察剣道特別訓練部員に指名されている者は除く。
(2) 熊本県外のチーム及び国際交流の一環として韓国他国外からの参加も認めることとする。
- 7 チーム編成 (1) 一般の部（年齢制限なし）
監督1人 選手5人 補員1人 計7人
(2) シニアの部（年齢40歳以上）
監督1人 選手3人 補員1人 計5人
(3) グランドシニアの部（年齢60歳以上）
監督1人 選手3人 補員1人 計5人
※年齢は令和9年4月1日時点とする。
※各部とも男女混成可とする。
※オーダーは年齢の若い順とする。
(4) 各部とも同一団体で複数チームの出場を認める。
ただし、重複出場は認めない。
(5) 監督は選手（補員）を兼ねることができる。
ただし、監督は選手（補員）登録をした場合出場を認める。
(6) 申込後、選手の変更がある場合は、6月23日（火）までに申込加盟団体を通して、県剣連事務局へ提出する。
大会当日の選手の交代は、一試合前までに大会本部と各試合場の審判主任へ届け出ること。一度交替した選手はその後の試合には出場できない。
- 8 申込方法 参加申し込みは監督の所属する加盟団体事務局へ参加料を添えて、申し込むこと。
なお、加盟団体事務局は参加チームを取りまとめのうえ、参加料を添え、県剣連事務局へ提出のこと。
申込締切日 加盟団体事務局 令和8年6月19日（金）
申込締切日 熊本県剣道連盟 令和8年6月23日（火）期限厳守

※県外及び外国からの申し込みは、参加料を添え令和8年6月23日(火)までに熊本県剣道連盟へ申し込み書を送付すること。

- 9 組合せ 主催者で抽選を行う。
- 10 試合方法 (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則及び運営要領並びに本大会要項による。
(2) 参加チーム数により、予選リーグ、決勝トーナメントとする場合がある。
(3) トーナメント方式による試合は、3本勝負とし、時間は3分とする。勝負が決しない場合は引き分けとする。
(4) チーム間の勝敗は勝者数、総本数の順で決する。
勝者数、総本数が同数の場合は、任意の代表者による1本勝負で勝敗を決する。試合時間は3分とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。なお、延長戦に入ってから試合時間は3分区切りで、勝敗が決するまで継続する。
(5) リーグ戦による試合は、3本勝負とし、試合時間は3分とする。
勝負が決しない場合は引き分けとする。
順位決定については、次の順により順位を決定する。
① 勝ち数の多いチーム
② 負け数の少ないチーム
③ 勝者数の多いチーム
④ 総本数の多いチーム
⑤ ①から④が同数の場合は、敗者数の少ないチームを上位とする。
⑥ ①～⑤までが全て同数の場合は任意の代表者による1本勝負で勝敗を決する。試合時間は3分とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、勝敗が決するまで継続する。
- 11 参加費 (1) 一般の部 1チーム 6,000円
(2) シニアの部 1チーム 4,000円
(3) グランドシニアの部 1チーム 4,000円
- 12 表彰 一般の部優勝チームには、賞状と優勝旗、副賞を授与する。
準優勝・第3位(2チーム)に賞状と副賞をそれぞれ授与する。
シニアの部・グランドシニアの部については、優勝・準優勝・第3位(2チーム)に賞状と副賞を授与する。
- 13 安全管理 出場者は、各自十分健康管理に留意して大会に出場すること。
出場者には主催者側で1日傷害保険に加入するが、傷害等発生の場合は当連盟が加入している保険の範囲内で対応する。
- 14 個人情報保護法への対応 申込書に記載される個人情報(称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等)は、熊本県剣道連盟が実施する本大会運営のために利用する。
なお、氏名、年齢、所属等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合

わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ等）に公表することがある。
更に剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

15 その他

- (1) 駐車場については、係員の指示に従うこと
- (2) 赤、白の目印は各チームで準備すること
- (3) オーダー表は各チームで作成し、大会当日受付に提出する。
シニア・グランドシニアのオーダー表は次鋒、副将の欄を空白とする。

The diagram shows a rectangular table with a width of 780mm and a height of 270mm. The table is divided into six columns. The first column is labeled 'チーム名' (Team Name). The subsequent five columns are labeled '先鋒' (Senji), '次鋒' (Jiji), '中堅' (Chukan), '副将' (Fusho), and '大将' (Taisho). The table is empty, with only the headers filled in.

↑ 270 mm ↓ チーム名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

- (4) チーム名は社会通念上分かりやすいものにする。
- (5) 試合場内での写真及び動画の撮影は、係員以外は禁止する。
- (6) 選手は、全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」（全剣連ガイドライン）に従う。面をつけて剣道を行う際には、飛沫防止等のため、口の部分を覆うシールドもしくは面マスクを着用する。